

長柄町の財務状況把握の結果概要

診断結果（償還確実性） 令和3年度

債務償還能力(①、②、③) 資金繰り状況(③、④)

指標	① 実質債務月収倍率 $\left[\frac{\text{実質債務} \text{※1}}{\text{行政経常収入} \div 12} \right]$	② 債務償還可能年数 $\left[\frac{\text{実質債務} \text{※1}}{\text{行政経常収支} \text{※2}} \right]$	③ 行政経常収支率 $\left[\frac{\text{行政経常収支} \text{※2}}{\text{行政経常収入}} \right]$	④ 積立金等月収倍率 $\left[\frac{\text{積立金等残高} \text{※3}}{\text{行政経常収入} \div 12} \right]$
留意事項なし	5.0か月 18.0か月未満	2.1年 15.0年未満	19.6% 10.0%以上	6.5か月 3.0か月以上
やや留意	18.0か月以上 24.0か月未満	15.0年以上	10.0%未満 0.0%超	3.0か月未満 1.0か月以上
留意	24.0か月以上		0.0%以下	1.0か月未満

債務系統

債務高水準

- (1) ①が24か月以上
または
- (2) ①が18か月以上、
かつ、②が15年以上

該当せず

収支系統

収支低水準

- (1) ③が0%以下
または
- (2) ③が10%未満、
かつ、②が15年以上

該当せず

積立系統

積立低水準

- (1) ④が1か月未満
または
- (2) ④が3か月未満、
かつ、③が10%未満

該当せず

〔財務上の留意点〕

〔診断基準〕
(市区町村)

債務償還能力
→ 留意すべき状況にない

資金繰り状況
→ 留意すべき状況にない

※1 実質債務=地方債現在高+有利子負債相当額-積立金等
有利子負債相当額=債務負担行為支出予定額+公営企業会計等資金不足額等

※2 行政経常収支=行政経常収入-行政経常支出

※3 積立金等残高=歳計現金+財政調整基金+減債基金+その他特定目的基金

令和8年度の見通し(令和3年度との比較)

実質債務			行政経常収支	
増加			減少	
地方債現在高	有利子負債相当額	積立金等残高	行政経常収入	行政経常支出
増加	横ばい	減少	減少	横ばい